

第2回地域包括ケア研究会

(医療介護同時改定が進める入退院支援を考える)

●日 時 平成30年11月14日(水)

10時～15時20分

●会 場 岡山県医師会館 401会議室

●出席者 46病院85名・委員12名

講演

医療介護同時改定と

今後の方向性



講師
岡山県保健福祉部
中谷 祐貴子 部長

講師は厚生労働省保険局で今回の診療報酬改定に直接関わられている。社会保障制度の現状と課題、医療介護の同時改定のポイントについて、裏話を交えながら説明された。

日本社会の課題でもある人口問題は、生産年齢層の減少により税収を減少させ、高齢化の進行はサービスの需要を増加させている。歳入と歳出のバランスが崩れ、制度の維持が危うくなっている。また、医療技術の進歩は医療費高騰の要因となる。特に分子標的薬のような高額な薬剤等、医療技術の革新・高度化は医療費の伸びにつながる。また、支え手の減少も大きな問題となっている。

こうした課題の解消策は、今どき箱モノではなく、今ある地域資源を活用し、住み慣れた地域で支えること、地域のコミュニティをつくり高齢者の社会参加を促す「地域包括ケアシステム」の構築である。高齢者の健康寿命の延伸により就業の拡大などを図ることや、高齢者のニーズの多様化に

対し、医療と介護の連携によりシームレスな対応を行うことである。いかにスムーズに介護等のサービスにつなげられるか、地域での生活に戻れるかが重要になる。

また今回「退院支援」を「入退院支援」として新たに評価した。従来の「退院支援」では不安定となる要因を解消したのものとなっている。入院前(外来)からの早期対応により、より早く情報を共有でき早期の対応をすること、また退院カンファレンスの対象職種を拡大により多職種連携を促進した。従来から制限のあった「特別の関係にある保険医療機関」同士でも算定可能となった。

これからのマンパワー不足の時代に、多職種連携、ICT化による効率化、人材の育成、医療介護のイノベーションと質の向上がカギになると述べられた。

事例発表

地域包括ケアシステム推進の

ための入退院支援の取り組み

～ 県北・県南の取組状況 ～

地域包括ケアシステム推進のための

入退院支援の取り組み

落合病院 入退院支援室

香々美 君子 室長

落合病院では地域連携室・入退院支援室・医療福祉相談室の役割を持つ総合支援センターを設置した。「入退院支援室」の活動を中心に話された。専従の退院支援看護師とMSWがともに早期介入を行っている。地域包括ケア病床の運営にあたり、情報の共有、看護部との連携、ベッドコントロールを行う。多職種協力による「退院支

援」を推進している。顔の見える関係を重視し、地域での諸活動にて連携を推進している。MSWとの協働は看護師のコミュニケーションの向上をもたらしたいという。今後は、連携を持続するため人材育成を行うことが大切と考えている。

岡山労災病院における地域包括

ケアシステムの推進について

～ がん末期の事例を通して ～

岡山労災病院

退院支援看護師 浅越 葉子 氏

岡山労災病院では、28年4月に院内外のすべての連携窓口となる「患者サポートセンター」を開設した。

アドバンスケアプランニング(ACP)、進行性胃がんの80代男性の事例を紹介された。「家に帰りたい」という患者と「負担が増える」ことを懸念する妻に対して、段階を経ながら関わり気持ちに変化していった様子を説明された。状況の把握と抱えている問題を点を引き出し、問題解決の方法を提案することで、徐々に問題点が整理できるようになったという。多職種の関わりにより安心感を与えたことが大きかったようである。

グループワーク

医療介護同時改定における入退院

支援について、現場の立場から考える

事前に参加者から出された議題をもとにグループ討議を行った。8グループで70分の討議のあと、各グループから発表があり、アドバイザーから意見が出された。

地域包括ケア委員会 重井文博 委員

落合病院 香々美君子 氏
岡山労災病院 浅越葉子 氏

発表では情報共有の話が多く、必要な情報とは何か、取り組み方などが出された。定期的な会議やカンファレンスなどの場を設ける、ICTの活用や地域で導入している連携シートの活用などが出された。ベッドコントロールでは、リアルタイムな対応の難しさや地域包括ケア病床の運営に関する問題点もあげられた。入退院支援では、入院前からの関わり方、困難事例への対応などがあがり、退院支援看護師の負担の大きさなど、現場の苦勞もうかがえた。

多職種連携により、いろいろな意見を集約し方向性を統一すること、顔の見える関係づくりが大切である。また、今後に向けての人材の育成も重要であるとの意見も出された。

(地域包括ケア委員 藤井 仁)

